


●回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けかをすることをお勧めします。



**安全上の注意** **ご使用前に必ずお読みください。**

**注意**

●キャストインゲ (投げる) の時は、ペールを起こすことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にとんで、周囲の人にけかをさせるおそれがあります。

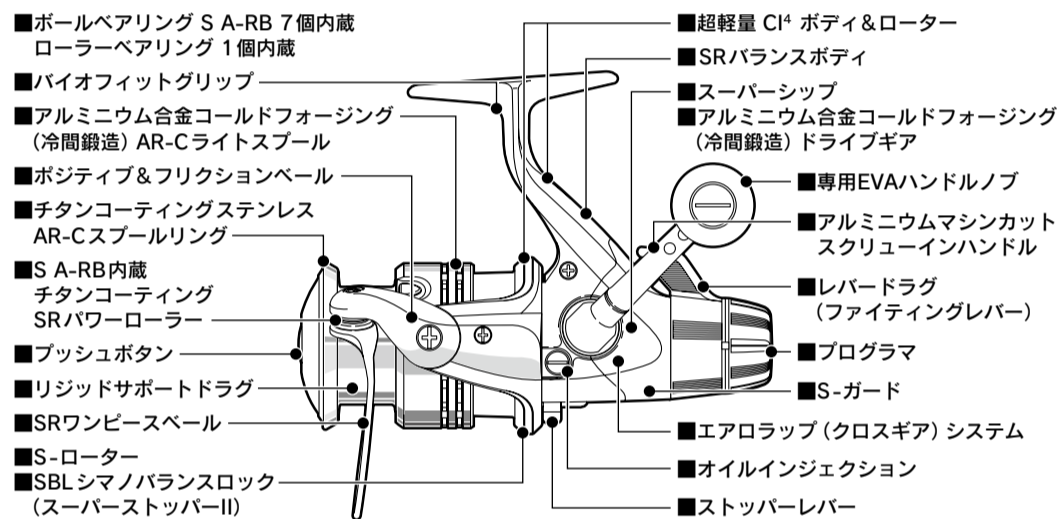
●キャストインゲ (投げる) の時、ストッパーのある機種では、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけかをすることおそれがあります。

●ストッパーのある機種では、ストッパーをOFFにして釣っているハンドル等が逆転し、手に当たりけかをすることおそれがあります。糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。

●糸で指を切るおそれがあります。

●メッキや塗装等の表面処理が剥かれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けかをすることおそれがあります。

### 各部の名称と仕様



品番 商品コード 製品コード	ギア 比	ドラッグ力 (N/kg)		自重 (g)	最大巻上長 (cm/ハンドル 1回転)	ベアリング数 (ボール/ ローラー)	ナイロン 糸巻長 (号-m)	フロロ 糸巻長 (号-m)	PE 糸巻長 (号-m)
		最大	実用						
2000 02721 5SE00D020	5.0	24.5 /2.5	19.6 /2.0	240	73	S A-RB 7 / 1	2-150 2.5-125 3-100	2-120 2.5-105 3-85	1-300 1.2-200 1.5-140
2500 02722 5SE00E025	5.0	24.5 /2.5	19.6 /2.0	240	73	S A-RB 7 / 1	2-170 2.5-150 3-120	2-140 2.5-125 3-100	1-320 1.2-220 1.5-160
C3000 02723 5SE00E029	5.0	24.5 /2.5	19.6 /2.0	240	73	S A-RB 7 / 1	2.5-180 3-150 4-100	2.5-160 3-130 4-100	1-400 1.5-270 2-180

- 製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ボールベアリングには、従来のA-RBをシーリングし塩分の浸入を減少させ、ソルトウォーターでの使用をより快適にしたS A-RBを使用しています。

- 標準付属品  
取扱説明書・分解図・布袋・ハンドルノブレンチ・スプールレンチ・リールスタンド

### 定期メンテナンス

#### ●ベアリングの塩噛み

S A-RB(シールド耐塩水ベアリング)はベアリング本体、シールドともに錆びにくい物になっています。しかしシールドはベアリング内部に塩水が浸入して発生する『塩噛み』を完全に防ぐものではありません。ベアリング内部に塩水が浸入して乾燥すると、塩噛みを起こす場合があります。錆びている訳ではありませんが、同様に音なり、ゴロ付き等の症状が出る場合があります。その場合、S A-RBを取り出して真水で洗い流して塩抜きするか、S A-RBごと交換しな

ければ完全には解消出来ません。メンテナンスをお受けいただくことをお勧めします。

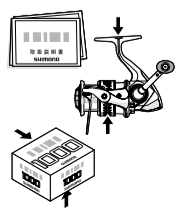
#### ●弊社サービスへご依頼下さい。

リールの状態は、使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく変わります。回転時の異音、違和感を感じられたら、**最寄りの販売店を通じて直ぐさま弊社サービスへ、そうでなくとも半年に1度はお預けいただくことをおすすめいたします。**

### 商品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

- 弊社の製品、部品には全てコードがついています。製品のコードにつきましては「仕様」に表示しています。また、部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スペック等のお問い合わせの際は「仕様」をご覧ください。製品名と製品コードをお知らせください。(例/製品名: ステラ 1000S 製品コード: SD83B012)
- リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。
- 修理に出されるときには、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店に現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に (例/ストッパーが働かない) お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。
- ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください。製品名・商品コードも

- しくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。(例/製品名: ステラ 1000S 商品コード: 02425 製品コード: SD83B012 部品番号: 2 部品名: スプール)
- 弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以内でも供給できない可能性がございます。
- 商品コード/製品コードの位置  
取扱説明書・分解図・パッケージ底面もしくは側面に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



### 数々の機能・装備

#### S-Reliance

コンセプトに基づく機能の数々

SMOOTH・SILENT・STRONG を追求し、信頼をお届けするシマノの思想です。

#### ●CI<sup>4</sup>ボディ & ローター

CI<sup>4</sup>とはC:Carbon (カーボン)、I:Interfusion (混合)、4:カーボン原子の価電子数を略したものの、すなわちカーボン繊維で強化した新材料の名称です。シマノは2003年からロードレース用自転車パーツの最高峰『デュラエース』のプレーキプラケットや変速機、また、チタンと複合したギア部品にカーボン新材料を採用し、その軽さと耐久性能の実績は高く評価されています。CI<sup>4</sup>は比強度で従来樹脂の約1.6倍という非常に高い性能を持っています。今回、この新素材『CI<sup>4</sup>』を採用する事により大幅な軽量化に成功しました。

#### ●AR-Cライトスプール

AR-Cライトスプールは今までのスプール形状の常識を覆した画期的なスプール形状です。今までのスプール形状は飛距離を追求すれば、『順テーパー形状』が良く、トラブルレスを重視すれば、『逆テーパー』が良いとされてきました。この2つのキャストイングにおける重要な目的を同時に達成する為に生まれたのが新設計『AR-Cライトスプール』です。

ご覧のとおりスプール前ツバリングは特殊な形状をしており、この効果によりキャスト時にラインの放出がベストな状態に整えられます。この『ライン整流効果』により、飛距離を犠牲にせずにトラブルレスを達成しているのです。スプールリングの形状は何万回ものキャストイングテストにより確認を行い、キャストイングにおけるライン放出の抵抗を減らすことと、ライントラブルを減らすことを理想的に実現した形状になっています。また、このトラブルレスと飛距離アップを実現するAR-Cスプールの徹底的に軽量化。これによりリール全体の軽量化はもちろんなこと、キャストビリティ、リール感度も飛躍的に向上しています。

#### ●エアラップ (クロスギア) システム


スプール上に整然と密にラインを巻き上げることで、ラインの放出抵抗を減少させ、キャストフィーリングが向上するとともに、エアラップシステムの回転効率の良さがリールの回転フィールを滑らかにします。

#### ●SR バランスボディ


3D解析技術により、リールの脚の前後で重量配分を均等にしました。これによりリールの持ち重り感を減少し、キャストイングの繰り返しにおいてストレスを軽減します。

#### ●SR ワンピースペール

ペールはステンレス一体成型による、継ぎ目のない形状。冷間鍛造により硬く傷つきにくい強度を実現しました。また極細形状により、ペールオープンの状態からリールへの移行時のラインと金属の摩擦を減らしてラインの滑りを良くし、ライントラブルが減少しました。



# AORISTA CI4



## 取扱説明書

### SHIMANO

このたびはシマノ・アオリスタCI<sup>4</sup>シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このアオリスタCI<sup>4</sup>シリーズはアオリイカのヤエーン釣りを前提として、驚くほど滑らかな回転を生む内部メカニズムと、ファイティングレバードラッグで構成されており、アオリスタCI<sup>4</sup>シリーズの機能を十分に引き出し、未永くご愛用いただくために、使用前にご取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存していただくようお願いいたします。

#### ●S-ガード

衝撃や傷からボディを守ります。

#### ●スーパーシップ

シマノ独自のギア設計と各部の低フリクション化により、滑らかに高効率な巻き上げを可能としたシステム。

#### ●ポジティブ&フリクションペール (POSITIVE & FRICTION BAIL)

ペールを開くとカチッというクリック音がしてペール操作がスピーディに正確に行えます。キャストの時にターンしにくく、適度なフリクションがかかるため、ローターが回転してペールがじゃまになりフェザリング (サミング) の妨げになるのを防止します。

#### ●その他の機能

##### ●リジッドサポートドラッグ

獲るために不可欠な機能であるドラッグ性能の中でも、ラインを送る時のスピールの首振り止め出すことで、テンションのフラット性を高めました。スピールのメインシャフトによる支持を構造的に強固にすることで、遊びやふらつきを抑え、ラインの出発点がスピールの最前部や最後部に行っても安定したラインの送り出しを可能にします。また、メリハリのあるクリック音を持たせながらもクリック自体のテンションを抑え、究極のテンションのフラット性を追求しています。

##### ●S A-RB 7個内蔵

全てのボールベアリングに、新設計のシールドタイプ S A-RB (Shielded Anti-Rust Bearing) を採用。従来のA-RBの側面に防錆素材でシーリングし、塩水の浸入を減少。A-RB処理によるベアリングの防錆性はもちろんな、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による“塩噛み”をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。

##### ●フローティングシャフト

ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたメインシャフトとピニオンギアの関係に、非接触部分を大きく取ることで摩擦を大きく軽減しています。

##### ●レバードラッグ (ファイティングレバー)

##### ●アルミニウムマシンカットスクリューインハンドル

##### ●プッシュボタン式ワンタッチスプール脱着機構

##### ●スーパーストッパーII (ローラーベアリング 1個内蔵)

##### ●バイオフィットグリップ

##### ●夢屋パーツ取り付け可能

《夢屋タイプ》

リールスタンド	ハンドルスクリューキャップ	ハンドルノブ
D	HC-2	A

※詳細はシマノホームページでご確認ください。

##### ●海水使用 OK

##### ●シャワー洗浄 OK

使用後はシャワーでの洗浄が可能です。水中には浸けないようにしてください。



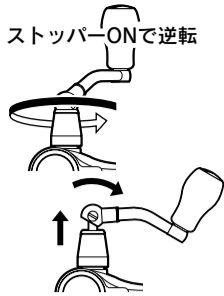


## 使用前のご注意

### ■ハンドルの折りたたみ方法

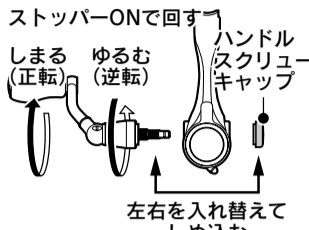
ハンドルはネジ込み式になっています。たたむ時はストップレバーをONにして、ハンドルを数回逆転方向に回転させるとハンドルがゆるみ、折りたたむことができます。のぼす時はたたむ時と逆にします。(図は左ハンドルの場合です。)

※この時ハンドルをゆるめ過ぎると、本体より抜け落ちますのでご注意ください。



### ■ハンドルの左右付け替え方法

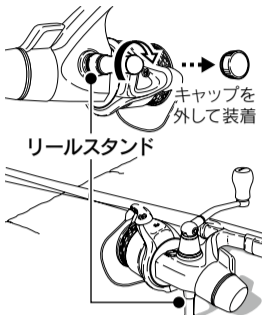
ハンドルは左右共用ネジ込み式になっています。左右を入れ替える時はストップレバーをONにしハンドルを数回逆転方向に回転させると、ハンドルがゆるみ、本体より抜け落ちます。ハンドルとハンドルスクリーキャップを左右入れ替えて、ストップONで正転方向に回して本体にねじ込んでください。



### ■リールスタンドのご使用方法

●竿受けを使わず、ロッドを直置きする場合  
ハンドルスクリーキャップを取り外し、付属のリールスタンドを装着してください。

※取り外したハンドルスクリーキャップは紛失しないように注意してください。また、ご使用中のリールスタンドのゆるみにはご注意ください。

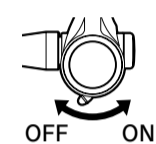


### ■ストップレバーの操作方法

通常は、ストップONで使います。

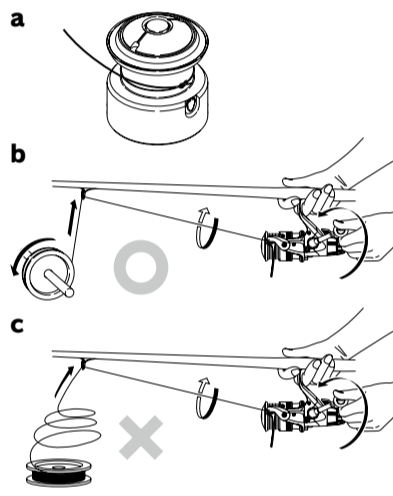
●ON 逆転止めが作動し、ハンドルは正転方向にしか回しません。

●OFF 逆転止めが解除され、ハンドルは正転、逆転どちらの方向にも回ります。



### ■糸の巻き方

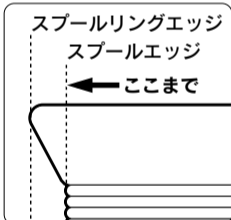
1. ドラグを強く締め込みます。
  2. リールを竿にセットします。
  3. 元ガイドから糸を通してスピールに結びます。(図a)
  4. 糸が巻かれているポビンに、割り箸や鉛筆等の軸になるものを通します。
  5. そのポビンと軸を誰かに持ってもらい、適度(スピールに巻かれた糸にツメを押し込めない程度)なテンションをかけて、ポビンを回転させながら糸を巻き取るようにして下さい。(図b)
- 図cのようにならないようご注意ください。



尚、PEラインを巻かれる時は、事前にPEラインを十分に湿らせてください。巻き上げ時に発生する熱(抵抗熱)によってPEラインが劣化するのを防ぐためです。

### ●推奨糸巻量

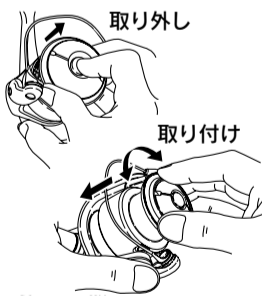
スピールエッジまで巻かれることをおすすめします。(右図) スピールリングのエッジの位置まで糸を巻いた場合、または弱いテンションで糸を巻いた場合はAR-Cスピールの性能が得られない場合がありますのでご注意ください。



### ■糸ヨレについて

ラインローラー(SRパワーローラー)は、糸を巻き取る時に、糸のヨレを軽減させる役割をもちます。但し、下記のような状況によっては、ローラーの性能を発揮できず、糸ヨレが発生する場合があります。

1. もともと糸がヨレている時。
2. 仕掛けが回転して、ヨリがかかる時。
3. 非常に軽い仕掛けを巻き取り、ローラーが回転していない時。
4. その他糸にかかるテンションが低い時。
5. ドラグを多用した時。
6. キャスティング飛距離が短い時。

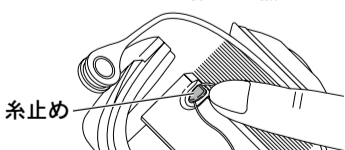


### ■スピールの着脱方法

- 取り外し方 人差し指でプッシュボタンを押しながら、スピールを引いて下さい。
- 取り付け方 スピールをゆっくり回しながら、カチッと音がするまで押し込みます。確実に装着できたか、一度引っ張ってはずれないか確認してください。

### ■糸の止め方

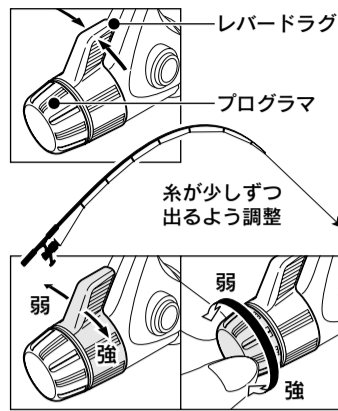
ツメの下側から糸を通して固定して下さい。



### ■レバードラッグの操作

ドラッグはその強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スピールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

1. 実際に使用する竿に本機を取り付け、道糸をガイドに通します。
2. レバードラッグを中央のストライクポジションに合わせます。
3. ラインの先端を何かにかけ、ストップONの状態、図のように竿をしぼり込みます。
4. この状態で、糸が少しずつ出ていくようにプログラマを調整します。通常は糸切れを起こす寸前までスピールが空転し、糸が出ていくように調節してください。
5. プログラマノブを時計まわりに回すとドラッグ力は増加し、逆に回すとドラッグ力は減少します。



以上で最適ドラッグ値の設定は完了です。設定後、プログラマ操作は不要です。あとはレバードラッグを左に右に倒すだけで、やりとりはまさにトロリング感覚。最適ドラッグはいつも一定。

※使用する竿やシカケを変えた場合は同様の手順で再調整してください。

※遠投などする時は、必ずドラッグをよく締めつけてから投げるようにしてください。ドラッグが滑って糸を手を傷つけることがあります。

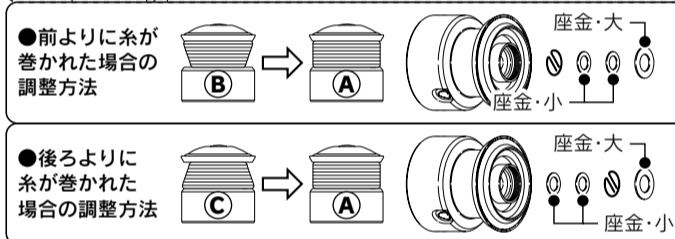
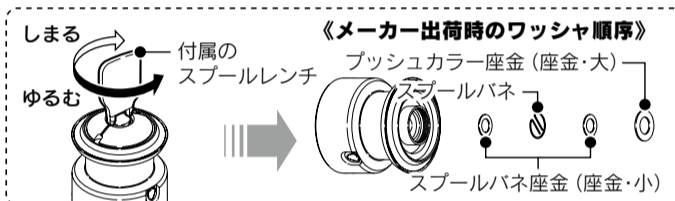
### ●より正確にドラッグ値を設定する場合

3. の時にバネ計りを使用します。バネ計りを固定するか、他の人にもってもらい、糸の先端をバネ計りに結びつけます。こうしておいて、バネ計りの目盛りをよみながらドラッグ力を設定するわけです。

糸の破断強度の1/3がおすすめ設定値です。

### ■糸巻形状の調整方法

このリールはそれぞれの番手の糸巻量表示で150mびたり巻ける太さのラインを巻いたときに、図(A)のようなテーパのない平行な糸巻形状になるように設計されています。それより細い糸になるほど逆テーパ(B)になりやすく、太い糸になるほど順テーパ(C)になりやすい性質があり、いずれの場合もライントラブルの原因になりやすいものです。ワッシャ調整で(A)に近い状態に巻き上げていただくことをお勧めします。調整方法は以下の手順です。



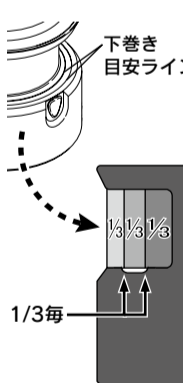
※スピールを組み直す時は、必ずプッシュボタンの先端突起部2つをバネの図の位置にセットし、プッシュボタンを押して弾力があるか確認してからプッシュカラーを組み付けてください。

### ■下巻き目安ラインの利用方法

スピールには下巻きに便利な下巻き目安ラインを全糸巻量の1/3毎に付けました。使用する糸が少なくて下巻きする必要がある場合、一つの目安として参考にしてください。

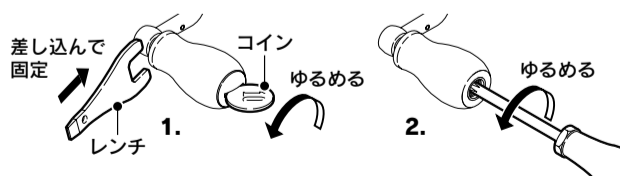
〔例〕C3000にPE1号(AR-C)を150m巻く場合。  
PE1号の全糸巻量は400mです。全糸巻量400mを3(区画)で割ると、約133mです。3区画分で合計400m、1区画分で約133mのPE1号を巻くことができます。つまり、2区画分である外側の目安ラインまで下巻きすると、残り、PE1号が約133m巻ける計算になります。巻こうとする150mより17m少なく巻ける訳ですので、下巻きは外側の目安ラインより若干少なめにすれば良い事になります。

※下巻きにナイロンラインを使われる時のご注意  
「仕様」の糸巻量よりも細いナイロンラインを使用すると、スピールが変形することがあります。



### ■ハンドルノブの取り外し方

1. 付属のハンドルノブレンチで四角形のハンドル軸を固定して、コインでハンドルノブキャップをゆるめて取り外します。
2. ノブ内部のネジをゆるめて外します。



### ■お手入れの方法

- 水中での使用、およびお手入れには対応していませんので、水没させないように注意して下さい。(万が一リールが水没し内部に浸水した場合「水没時の緊急措置」を参照) 又、むやみに分解されると、シール部品が破損したり、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。
- 各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイにふき取って十分乾燥させてください。シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。
- ドラッグ部分には専用グリスを使用しておりますので、絶対にオイルを付けないでください。オイルがはいると釣力が低下することがあります。

## 使用後のご注意

### ■保管上のご注意

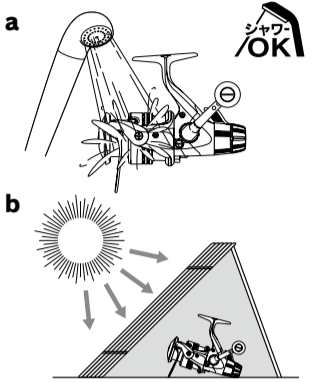
- 海でのご使用後は、「使用後のご注意」「水没時の緊急措置」の方法で塩分を取り除き、良く乾燥させて保管ください。保管の際は必ず竿から取り外してください。
- 塩入ワームを本体に密着させたまま保管されると腐蝕する恐れがあります。又、濡れたまま湿度の高い状態で密閉された空間(自動車のトランク、ダッシュボード)に長時間放置されると腐蝕を起こす可能性がありますので、なるべく乾燥した冷暗所に保管してください。

### ■必ず竿から外して下さい。

使用後は、必ず竿から取り外して、真水で洗いしてから保管ください。例え、水洗いされても、竿とセットしたまま放置されると、リールのフット部とリールシートのフード部に水が溜まり、腐蝕する恐れがあります。

### ■水洗いして下さい。

まず、ドラッグ内に水が入らないように、ドラッグを締め込んでください。次に、シャワー等の真水で、リールに付着した塩分、砂、汚れを水洗いしてください。(図a) 温水はグリスを洗い流す恐れがありますのでおやめください。又、同様の理由で、リール本体を水没させないでください。



### ■乾燥させて下さい。

しっかりと水を切った後、直射日光を避け、陰干ししてください。その際ドラッグをゆるめ、オイルインジェクションの注油口キャップを外すと効果的です。尚、直射日光、ドライヤー等は、内部のムレを引き起こします。お避けください。(図b)



### ■注油して下さい。

オイルとグリスは下図を参考にさせていただき、それぞれ間違えないように噴霧してください。尚、グリス、オイルは弊社純正品(下記参照)をお使いください。そうでない場合の品質は保証いたしかねます。ご注意ください。

※グリスは、分解してグリスアップする場合以外には必要ございません。

SP-003H (メンテスプレーセット)	¥1,900
SP-013A (オイルスプレー)	¥1,050
SP-023A (グリススプレー)	¥1,100
DG01 (リールドラッグ専用グリス)	¥800

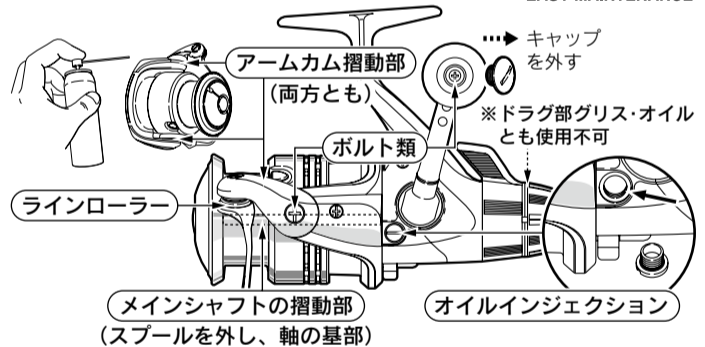
※最寄りの販売店にてお問い合わせ下さい。上記は2010年5月現在の品番及び税抜本体価格です。

尚、オイルインジェクションからオイルを噴霧する頻度は、水洗い・乾燥後及び、釣行5回につき1度、または、次の釣行までの期間が1ヶ月以上ある場合に1度を目安にしてください。

又、1度の噴霧(注油)時間は約1秒です。注油後、注油キャップは必ずお閉めください。逆流したオイルで服を汚す場合があります。ドラッグ部にはシマノドラッグ専用グリス(上記参照)以外は塗布しないでください。ドラッグ専用グリスを必要の方は、アフターパーツで取り扱っておりますので最寄りの販売店にてご注文ください。

※オイルインジェクションからのグリススプレーの噴霧はお避けください。ストップレバーが動かなくなることがあります。

### ●オイル(スプレー)使用部品箇所



※グリスは、分解してグリスアップする場合以外には必要ございません。

### ■ハンドルノブの取り扱いについて

ハンドルノブには、特殊な材料を使用しており、油分によって侵食されます。メンテナンス等で誤って付着した際には中性洗剤等で洗い流してください。

## 水没時の緊急措置

万が一、リールを水没させてしまい内部が浸水した場合は、下記の応急処置をとってください。

### ●淡水の場合

オイルインジェクションの注油口キャップを外し、その部分が下になるようにして水を抜き、充分に乾燥させた後、弊社純正オイルスプレーを1~2秒間注油してください。

### ●海水/汽水の場合

真水で水洗いをしてください。その後、オイルインジェクションの注油口キャップを外し、その部分が下になるようにして完全に塩水を抜き、内部が乾燥するのを待たずに、最寄りの販売店を通じて弊社サービスに修理品としてお預けください。



## お取扱上の注意

リールは精密部品で構成されていますので、下記の注意事項を守ってお取り扱いください。

### ■ご使用上の注意

- 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸が残らないように引き寄せて切ってください。
- リールは丁寧扱ってください。移動時や、バッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。
- ロッドにリールを付けた状態で、強くコンクリート等の地面に落下させると、ショックでリールの脚部が折れることがありますので注意して下さい。

●スーパーストップのローラーベアリング部にはグリスを絶対につけないでください。グリスがローラーの動作に悪影響をおよぼし、ストップが効かなくなることがあります。

●グリス、オイル類はシマノ純正品(SP-003Hリールメンテスプレー・別売)をお使い下さい。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。(「使用後のご注意」参照)

●高温、高湿の状態が長時間放置されると、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所に保管するようにしてください。

●ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。